

2年8か月ぶりに航空旅客から摘発 MDMAの押収量が過去最多

－ 令和4年沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況 －

沖縄地区税関は、令和4年（令和4年1月から令和4年12月まで）における管内の不正薬物の密輸入、その他の関税法違反事件に係る取締り実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物事犯

不正薬物全体の摘発件数は 18件（前年比45%減）、押収量^{*}は約935g（同88%減）となり、前年と比較すると摘発件数、押収量ともに減少した。

^{*}錠剤型薬物を除く

【覚醒剤事犯】

- ・覚醒剤の摘発・押収なし

【大麻事犯】

- ・摘発件数 8件（同60%減）、押収量 230.87g（同94%減）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに減少

【麻薬事犯】

- ・摘発件数 3件（同40%減）、押収量 31.97g（同99%減）、2,037錠（同全増）
 - 前年と比較すると摘発件数は減少
 - 前年と比較するとMDMAの押収量が大幅に増加

【向精神薬事犯】

- ・摘発件数 4件（同1.3倍）、押収量 729錠（同2.6倍）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

【指定薬物事犯】

- ・摘発件数 3件（同40%減）、押収量 683.18g（同65%減）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに減少

2. 銃砲等事犯

- ・摘発件数 3件（同3倍）、押収量 4丁（同4倍）
 - 前年と比較すると摘発件数、押収量ともに増加

3. ワシントン条約該当事犯

- ・摘発件数 1件、押収品 イボイモリ6体
 - 航空旅客が不正に密輸出しようとしたワシントン条約に該当するイボイモリを摘発

麻 薬 、 覚 醒 剤 、 拳 銃 な の 密 輸 情 報 は 税 関 へ ！



税関密輸ダイヤル

フリーダイヤル シロイ クロイ

0120-461-961

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530

沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	前年比
覚醒剤	件	7	6	1	-	-	-
	g	4,873.27	2,797.57	15.94	-	-	-
	錠	90	9	-	-	-	-
大 麻	件	13	6	16	20	8	40%
	g	275.04	212.04	1,792.72	3,810.47	230.87	6%
	大麻草	件	7	2	5	3	1
	g	4.34	18.15	25.91	1,076.76	0	0%
大麻樹脂等	件	6	4	11	17	7	41%
	g	270.70	193.89	1,766.81	2,733.71	230.87	8%
麻薬	件	11	10	4	5	3	60%
	g	8.74	14,757.78	0.40	2,266.95	31.97	1%
	錠	345	429	28	-	2,037	全増
ヘロイン	件	-	1	-	-	-	-
	g	-	14,750.14	-	-	-	-
コカイン	件	1	1	-	2	-	全減
	g	0.02	0.24	-	2,251.50	-	全減
MDMA等	件	2	1	1	1	1	100%
	g	0.62	0	0.34	0.92	22.62	24.6倍
	錠	1	-	-	-	1,933	全増
ケタミン	件	3	3	2	-	-	-
	g	7.49	7.35	0.06	-	-	-
	錠	-	400	-	-	-	-
その他麻薬	件	5	4	1	2	2	100%
	g	0.61	0.05	-	14.53	9.35	64%
	錠	344	29	28	-	104	全増
向精神薬	件	4	6	1	3	4	1.3倍
	g	-	-	-	-	-	-
	錠	592	234	20	284	729	2.6倍
指定薬物	件	10	12	9	5	3	60%
	g	241.03	1,935.86	3,795.34	1,976.75	683.18	35%
	錠	139	-	-	-	-	-
合 計	件	45	40	31	33	18	55%
	g	5,398.08	19,703.24	5,604.40	8,054.17	946.02	12%
	錠	1,166	672	48	284	2,766	9.7倍
参考(使用回数)	回	165,751	1,570,483	18,271	104,825	4,971	5%

銃砲及び 銃砲部品	件	3	-	1	1	3	3倍
	丁	4	-	1	1	4	4倍
	点	-	-	-	-	-	-

銃砲実包	件	2	-	-	-	1	全増
	発	9	-	-	-	284	全増

- (注)
1. 令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
 2. 税関が摘発した密輸入事件のほか、警察等其他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 3. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
 4. 大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 5. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 6. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 7. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 8. 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 9. 不正薬物の重量(g)については、小数点第3位で四捨五入し計上。
 10. 令和4年の数値は速報値である。

(資料2) **不正薬物の密輸形態別摘発件数** (件)

形態別	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
航空旅客等による密輸入		21	20	5	—	1
国際郵便物を利用した密輸入		16	19	26	33	16
船員等による密輸入		8	1	—	—	—
クルーズ船		7	—	—	—	—
その他の船舶		1	1	—	—	—
商業貨物等を利用した密輸入		—	—	—	—	1
合計		45	40	31	33	18

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-1) **覚醒剤の密輸形態別摘発実績** (上段:件、中段:g、下段:錠)

形態別	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
航空旅客等による密輸入		3	6	—	—	—
		4,858.41	2,797.57	—	—	—
		—	9	—	—	—
船員等による密輸入		3	—	—	—	—
		14.86	—	—	—	—
		—	—	—	—	—
国際郵便物を利用した密輸入		1	—	1	—	—
		—	—	15.94	—	—
		90	—	—	—	—
合計		7	6	1	—	—
		4,873.27	2,797.57	15.94	—	—
		90	9	—	—	—

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料3-2) **覚醒剤の仕出地別摘発実績** (件)

仕出地	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
米国		2	—	1	—	—
台湾		2	2	—	—	—
イタリア		—	1	—	—	—
マレーシア		—	1	—	—	—
タイ		—	1	—	—	—
韓国		—	1	—	—	—
ドイツ		1	—	—	—	—
ベトナム		1	—	—	—	—
香港		1	—	—	—	—
合計		7	6	1	—	—

(資料4-1)

大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
航空旅客等による密輸入		10 5.73	2 3.76	2 5.64	— —	1 1.11
国際郵便物を利用した密輸入		3 269.31	4 208.28	14 1,787.08	20 3,810.47	6 229.76
船員等による密輸入		— —	— —	— —	— —	— —
商業貨物等を利用した密輸入		— —	— —	— —	— —	1 0
合計		13 275.04	6 212.04	16 1,792.72	20 3,810.47	8 230.87

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2)

大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
米国		4	1	5	2	—
香港		1	1	—	—	—
オランダ		1	—	—	—	—
韓国		1	—	—	—	—
カナダ		—	—	—	1	—
フランス		—	—	—	—	1
不明		—	—	—	—	—
合計		7	2	5	3	1

(資料4-3)

大麻樹脂の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
米国		3	3	10	16	6
香港		1	1	1	—	1
オランダ		1	—	—	—	—
韓国		1	—	—	—	—
カナダ		—	—	—	1	—
合計		6	4	11	17	7

大麻樹脂には大麻樹脂、その他の大麻製品を含む。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

(上段:件、下段:kg)

年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
摘発件数	7	6	—	—	—
押収量	7.5	36.9	—	—	—

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
形態別					
航空機旅客等による密輸入	6	6	—	—	—
船員等による密輸入	1	—	—	—	—
合計	7	6	—	—	—

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

金地金の仕出地別摘発実績

年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
仕出地					
台湾	4	3	—	—	—
香港	—	3	—	—	—
タイ	3	—	—	—	—
合計	7	6	—	—	—

2年8か月ぶりに航空旅客から摘発

【摘発事例1】

香港来航空旅客から

大麻含有植物片1.11gを摘発

(令和4年11月・那覇空港税関支署)



携行するキャリーバッグを開披した状況



キャリーバッグに収納されていたバスローブ



バスローブのポケット内に収納されていた紙箱



紙箱の中身を取り出した状況
(赤枠の1本に大麻含有植物片を隠匿)



大麻含有植物片

初のワシントン条約該当物品不正輸出摘発事案

【摘発事例2】

韓国向け航空旅客から

ワシントン条約附属書Ⅲに該当するイボイモリ 6体 を摘発

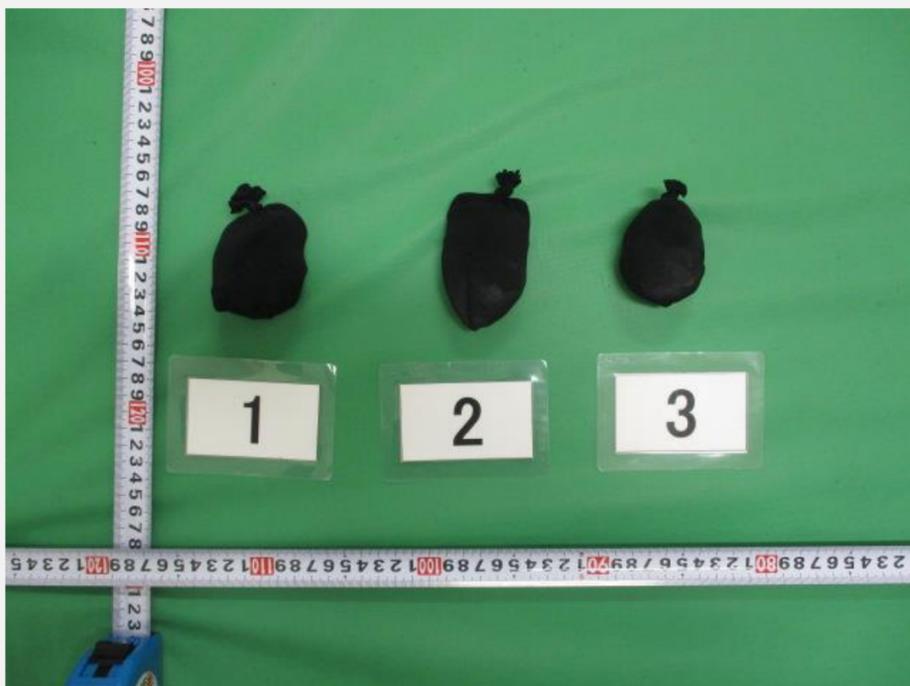
(令和4年12月・那覇空港税関支署)



手荷物バッグ



手荷物バッグの中身を取り出した状況



イボイモリを隠匿していたストッキング



ストッキング(番号3)の中身を取り出した状況



イボイモリ



MDMAの押収量が過去最多

【摘発事例3】

オランダ来郵便物から

MDMA含有錠剤1,933錠・白色結晶16.09g・青色粉末6.53gを摘発

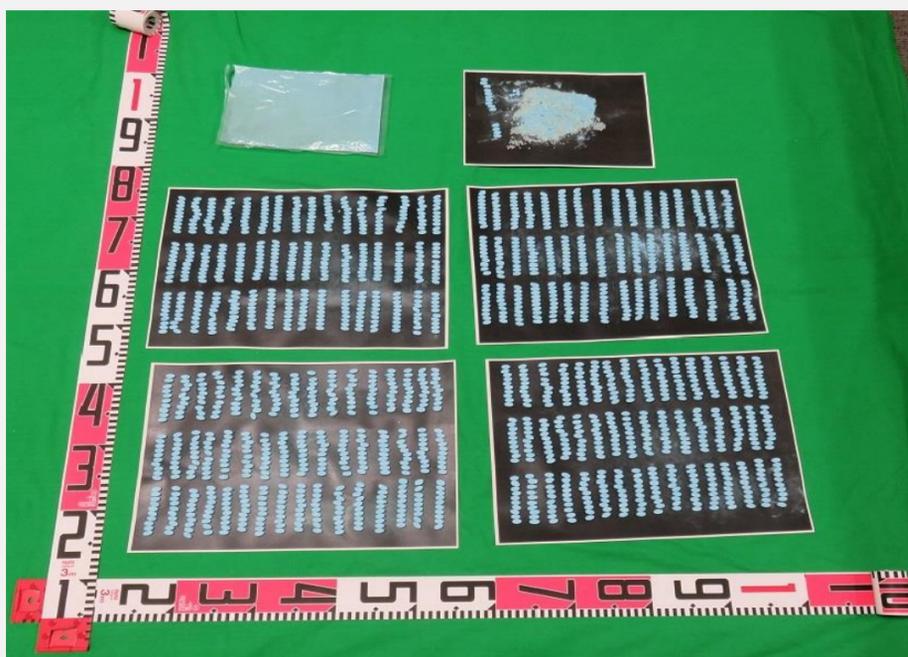
(令和4年1月・那覇外郵便出張所)



郵便物を開披した状況



郵便物の中身を取り出した状況



犯則物件全量



MDMA含有錠剤



MDMA含有白色結晶、MDMA含有青色粉末



X線画像